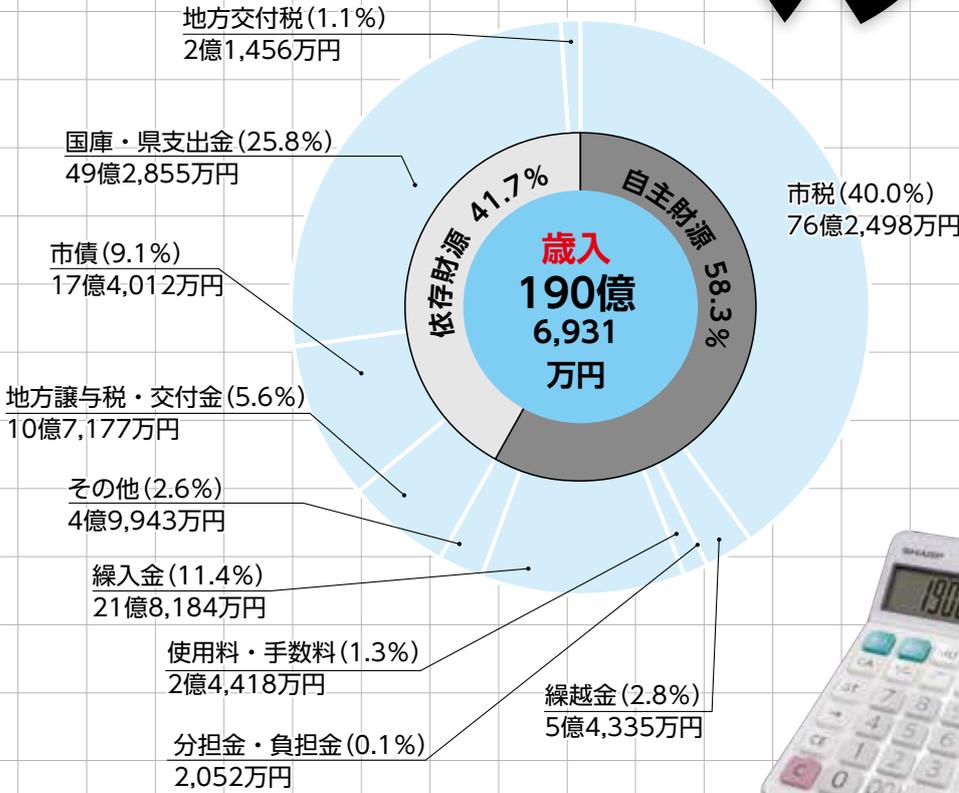


前年度よりも18億1,747万円増額

歳入 190億6,931万円

決算



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和元年度の決算がまとまりました。
一般会計の歳入総額は190億6931万円、
歳出総額は185億3165万円となりました。

照会 財政課 ☎0537-851112

決算の概要

令和元年度における一般会計の歳入総額は190億6931万円、歳出総額は185億3165万円となりました。市の総人口は3万2067人（3月末日時点）なので、市民1人当たり約58万円が使われたこととなります。歳入と歳出の差は、翌年度への繰越額財源である2億5036万円を除くと2億8730万円の実質黒字となりますが、前年度からの繰越金や基金の取り崩しなどが16億5857万円あることから、実質単年度収支は13億7128万円の赤字となっています。

昨年度は厳しい財政状況の中、効率的に事業を実施しました。一方で、基金の取り崩しや借入で不足している事業費に補てんしている状況が続きました。今後は既存事業を見直し、より健全な財政運営に努めていきます。

歳入

歳入は、前年度よりも18億1747万円増額となりました。内訳は、税収などの自主財源が58・3割、国や県の補

助金などに頼った依存財源が41・7割です。

自主財源は、学校教育施設整備基金の繰入金などが増加したことにより、前年度と比べ34億3319万円増額の111億1430万円となりました。依存財源は、市債や国庫・県支出金が前年度に比べて17億3132万円増加となったことから歳入全体の34・9割を占めました。

歳出

歳出は、前年度よりも18億2317万円増額となりました。これは、浜岡中学校と学校給食センターの整備などにより、教育費が前年度より14億3771万円増額したことが主要因です。

令和元年度の主要事業の決算額は、市道整備事業に4億7279万円、浜岡保育園の民営化に1億3226万円、子育て応援手当の支給に9097万円、御前崎灯台周辺整備に7121万円、浜岡中学校および学校給食センターの整備に17億4082万円、ラグビーワールドカップ公認チームキャンプ地運営事業に6291万円となっています。